

月度(例会)個人山行報告書		報告者	貴船	参加メンバー	CL 田中 広晃 貴船(記)
		報告日	4/10		
山域	大日が岳	山行日	2025/3/29		
山名	大日が岳				
山行目的	雪上訓練			コースタイム(天候:天気図記号)	

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



25/3/29(土) ☀

7:00 駐車場
8:30 ゴンドラ
11:00 テン場
12:30 登頂
13:00 テン場
15:00 下山

25万分の1地図

〈山行報告〉

6:00駐車場に到着し、準備の後に8:00センターハウス内のレストランに各社集合。参加者は14名で軽く自己紹介をした後、ゴンドラで移動。天気は快晴で風もなく暖かく良い気候でした。少し開けた傾斜面で訓練開始。〈ビーコン操作〉リーダーがSENDモードにし、他がSEARCHモードで方向と距離の感覚を掴む。走査は直線ではなく円を描いていると聞き、慣れが必要と感じた。〈雪上歩行〉織機内田さん鎌倉さんに教えて貰いながら実施。・傾斜を下る→重心を前寄りに踵から踏み抜くイメージ。懸垂下降のときと同様、若干腰が引けており、感覚を掴むまで時間が掛かる。駆け降りる感じは楽しい。傾斜を登る→つま先で斜面を蹴り込み雪を固めてから登る。こちらは問題無く実施。・滑落停止→斜面を滑り、うつ伏せになりピッケルで静止。胸の位置でピッケルに体重を掛けて静止しようとするが、上手くできず体が下に流れてしまった。つま先を上げるのも忘れてしまうので、中々難しい。滑落による事故は度々発生しているようで、これについては引き続き練習したい。・アイゼン歩行→アイゼンを装着し、斜面を登る。先ほどのつま先で蹴り込んで雪を固めて登るイメージで歩行。アイゼン歩行は安定するが矢張り重い。隣の斜面にクラックが入っていて、少しドキリとした。大日が岳登頂→テン場へ移動してテント設営開始。日帰り組の鎌倉さん田中さん私の3名は、二百名山フォトの為、頂上へ。脛ぐらいの積雪であったが歩きやすく30分ほどで頂上に到着。写真を撮りテン場へ戻る。パラグライダーがのびり飛んでいて、どこに着地するのか気になりました。テン場に戻ってからは整地に加わり、最後に〈確保技術〉を実施して、日帰り組の3名は一足先に下山。一旦雪山シーズンは終わりだが、次の雪山シーズンも雪山山行には挑戦したく、今回覚えた訓練内容を反復練習して活かしていきたい。

〈リーダー所見〉

天気も良く、いい訓練ができたと思います。今シーズン雪山を始められた貴船さんにも雪山の基本を学んでいただけたかと思います。今回、テント泊装備が無いとのことで日帰りとなりましたが、来シーズンはテント担いでテン活技術も身に付けていきましょう。

確認
(リーダー)

田中
25.04.09

作成
(報告者)

貴船
25.04.09

集合写真



二百名山



パラグライダー気持ちよさそう

